

高校生ものづくりコンテスト 2021 東北大会

旋盤作業部門【山形大会】

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

高校生ものづくりコンテスト山形県大会実行委員会

運営体制について

- 2週間前からの体調情報の報告（競技者、引率教員、実行委員）
- 必要最小限での会場滞在時間、運営スタッフで行う
- 観客は入れない
- 表彰式は実施しない

競技者における対応について

- 1 競技者が以下の事項に該当する場合は参加の見合わせを求める
 - (1) 体調が良く無い（発熱 37.5℃以上、咳などの症状）
 - (2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- 2 競技者はマスクの着用を義務とする。ただし、熱中症の防止と作業眼鏡等の曇り防止のため、旋盤作業中は外しても良い。※突発的な対応で審査員や実行委員と会話をする際に備えて、マスクはすぐに着用できるように準備しておく
- 3 こまめな手洗い、手指消毒を行う
- 4 感染防止のため、主管校で定める対応に従うこと
- 5 筆記用具は各自持参することとする。（学科試験の際に貸し出しは行わない）
- 6 機械の消毒は機械に触る前と競技終了後に競技者が消毒を行う。なお、その際は引率教員の指導や共同での作業も認めるのとする。
- 7 大会前後2週間以内に、感染発症もしくは濃厚接触者となった場合は主管校に対して速やかに報告する

競技大会前日、当日の対応について

- 1 競技者も含め、会場にいる全ての関係者はマスクの着用を義務とする
- 2 大会期間中は受付時での検温を行う
- 3 発熱等ある場合は入場不可とする
- 4 受付窓口には手指消毒剤を設置する
- 5 昼食時は会話をしないことに努める

その他

- 感染拡大状況により、急遽中止の判断を行う場合がある